

第一部では古典の名作をじっくりとお聴き頂きます。原点である古典の素晴らしさを伝えつつ、
第二部では新しい試みの足跡をたどり、未来への可能性に願いをこめて選曲しました。

プログラム

第一部

一 尾上の松

作曲者不詳

三絃本手	富樫 教子	安藤 恵美	井上紀代美
	石井 里美	市川 トミ子	上田 恵子
	大坪 正秋	鬼頭 三枝子	久米 雅子
	斉藤 富士子	櫻井 絢子	清水 芳秋
	鈴木 泰子	大道寺 真知子	高橋 翠秋
	高橋 恵	竹内 恵子	長塚 梨秋
	松野 孝子	山崎 扇秋	
三絃替手	藤井 泰和	川瀬 露秋	
	安藤 啓子	大熊 育子	尾田 桂子
	河西 敦子	河西 誠一郎	辻本 美鈴
	富樫 妙子	中小路 奈都子	
尺八	川瀬 庸輔		
	三塚 竹幽	北畠 頌輔	阿部 竹輔
	角能 萩輔	江頭 妙輔	釧 光嗣朗

二 須磨の嵐

山登 万和 作曲

箏	萩岡 松韻	伊藤 松超	萩岡 未貴
三絃	山登 松和		
尺八	徳丸 十盟		

三 蛙

作曲者不詳 市浦 検校 箏手付

三絃	富山 清琴 (人間国宝)		
箏	富山 清仁		

四 五段砧

光崎 検校 作曲

箏替手	米川 文子 (人間国宝)		
	米川 文清		
箏本手	米川 敏子		

五 八幡船

中能島 欣一 作曲

唄	山勢 松韻 (人間国宝)		
	武田 祥勢	鈴木 花矢勢	金子 未衣勢
	細川 紗季勢	角張 湖都勢	
箏高音	中能島 弘子		
	奥山 益勢	利根川 倫勢	佐藤 裕益勢
	高橋 佐麻勢		
箏中音	山勢 麻衣子	城ヶ崎 明雪勢	
十七絃	田中 奈央一		
三絃	中能島 知子		
尺八	清野 樹盟		

第二部

一 箏合奏曲二短調

初代 山川 園松 作曲 (1956年)

第一箏	山川 園松	百崎 園喜彌	山川 園和光
第二箏	山川 芳子	徳広 園初音	長岡 園美咲
十七絃	新井 園瑞花	五島 園奈美	

二 箏と三絃のための嬉遊曲

船川 利夫 作曲 (1972年)

三絃	中島 一子
箏	平野 裕子

三 三十絃・尺八二重奏曲

初世 宮下 秀冽 作曲 (1992年)

三十絃	宮下 秀冽
尺八	三橋 貴風

四 改訂初演 巢鶴幻想

野村 峰山 編曲 (2017年)

琴古流尺八	青木 彰時	佐野 鈴靠	横田 鈴琥
	金野 鈴道	遠藤 鈴匠	黒田 鈴尊
都山流尺八	川村 泰山	野村 峰山	森田 柊山
	渡辺 紅山	田辺 洌山	武田 旺山
	設楽 瞬山	山口 連山	安島 瑤山
	櫻井 咲山	菊地 河山	友常 毘山

五 第二回日本の響委嘱初演作品 邦楽器の為の七重奏

池上 眞吾 作曲 (2015年)

箏 I	小畔 香子	石井 雅楽帆	岡崎 敏優
	佐々木 千香能	高橋 操花	本橋 樹里
	横山 伊綴流		
箏 II	阪元 沙有理	井口 かおり	大嶋 敦子
	河原 雅楽真悠	設楽 千聡代	多田 操彩秀
	久本 桂子		
三絃	野澤 潤子	北川 雅楽乃	幸野 浩子
	大学 敏悠	花岡 操聖	
十七絃	大嶋 礼子	杉山 操智秀	平野 雅寿草
	マクイーン 時田深山		
胡弓	吉澤 昌江	多々良 香保里	長谷川 愛子
尺八 I	神 令	三井 蘭山	
尺八 II	芦垣 皋盟	舛田 路山	